

2024年3月期 第3四半期

# 決算概況

JKホールディングス(株) (9896)

代表取締役社長 青木 慶一郎

2024年2月20日



JK Holdings Co.,Ltd.



# エグゼクティブサマリー

# 2024年3月期 第3四半期 エグゼクティブサマリー



JK Holdings Co.,Ltd.

## 業績

|                      |       |    |                |
|----------------------|-------|----|----------------|
| 売上高                  | 2,951 | 億円 | 前年同期比 4.7%減 ↓  |
| 経常利益                 | 72    | 億円 | 前年同期比 33.1%減 ↓ |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 | 41    | 億円 | 前年同期比 40.1%減 ↓ |

・売上高は2,951億56百万円（前年同期比4.7%減）と「ウッドショック」によりレコードを大きく更新した前年同期に肉薄する水準となりました。

・利益面では、総合建材小売事業が前年同期並みの利益を確保し堅調に推移した一方、合板製造・木材加工事業の減益幅は大きく、全体でも大幅な減益となりました。

・前年同期比で減収減益にはなりましたが、「ウッドショック」後の諸要因を織り込んだ期初計画との比較では売上高はほぼ計画並み、利益は計画を上回る水準で推移しております。

## 通期計画

|                       |       |    |            |
|-----------------------|-------|----|------------|
| 売上計画                  | 4,000 | 億円 | 計画進捗 73.8% |
| 経常利益計画                | 80    | 億円 | 計画進捗 90.0% |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益計画 | 50    | 億円 | 計画進捗 82.8% |

## 配当

2024年3月期 中間配当 15 円 期末配当 25 円（予想）

※当資料の掲載時点では、通期計画の修正は行っておりませんが、修正が必要となった場合には速やかにお知らせいたします。

業界および同業他社について

5 ページ

JKホールディングス(株)について

9 ページ

2024年3月期 第3四半期決算概要

13 ページ

中長期経営計画について

18 ページ



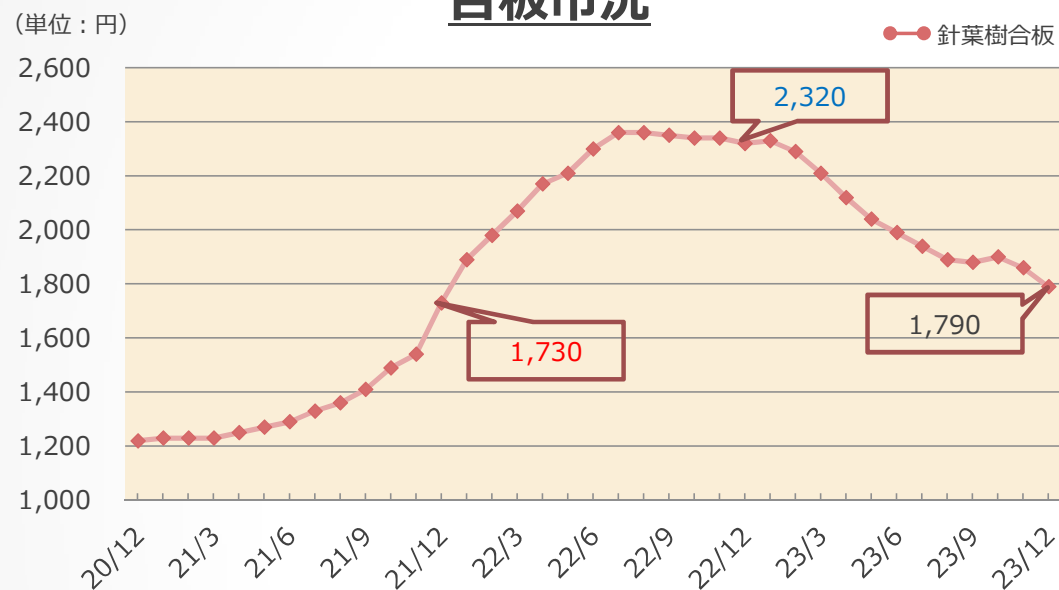
# 業界および同業他社について

# (1) 事業環境 – 合板・集成材市況と為替レート推移



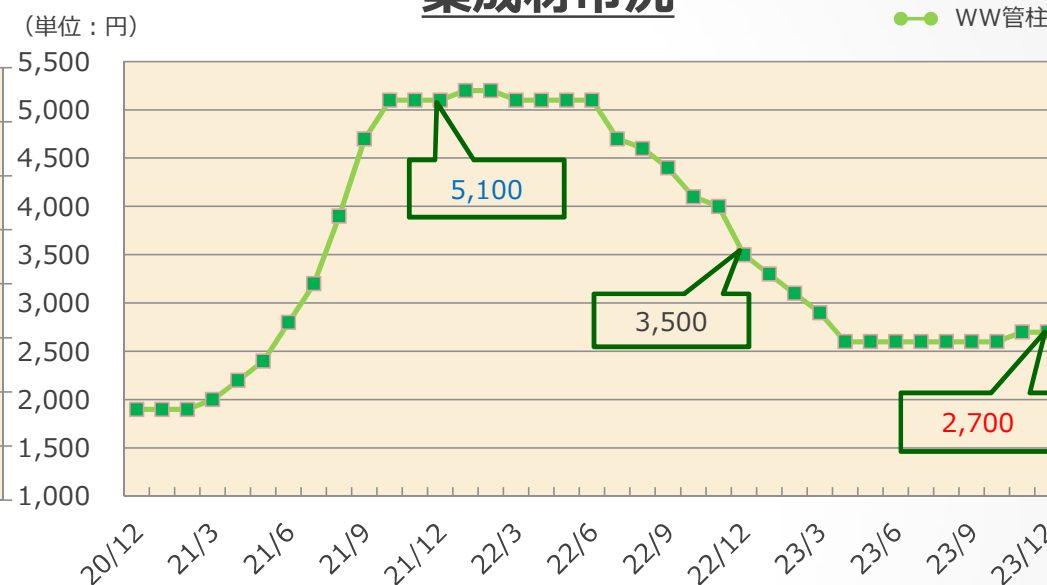
JK Holdings Co.,Ltd.

## 合板市況



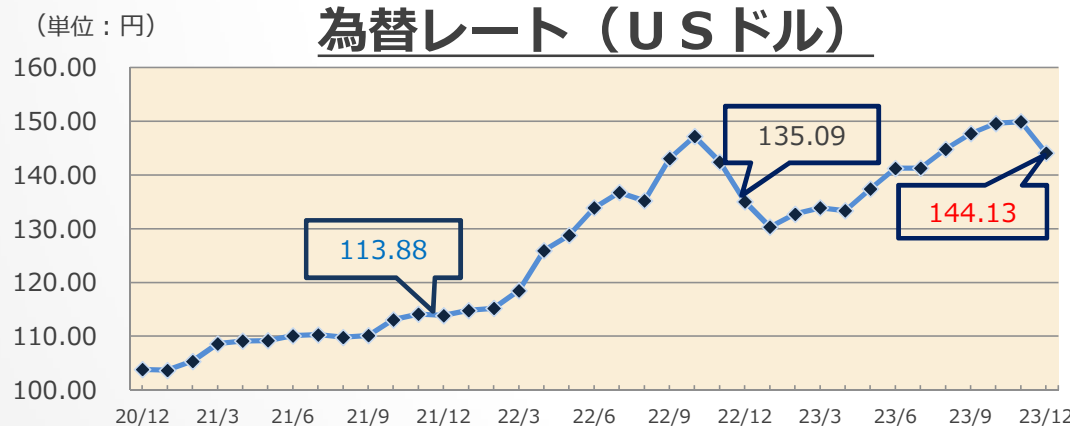
(注) 農林水産省統計 全国平均価格針葉樹合板 (厚12mm、幅910mm、長さ1820mm、1類)

## 集成材市況



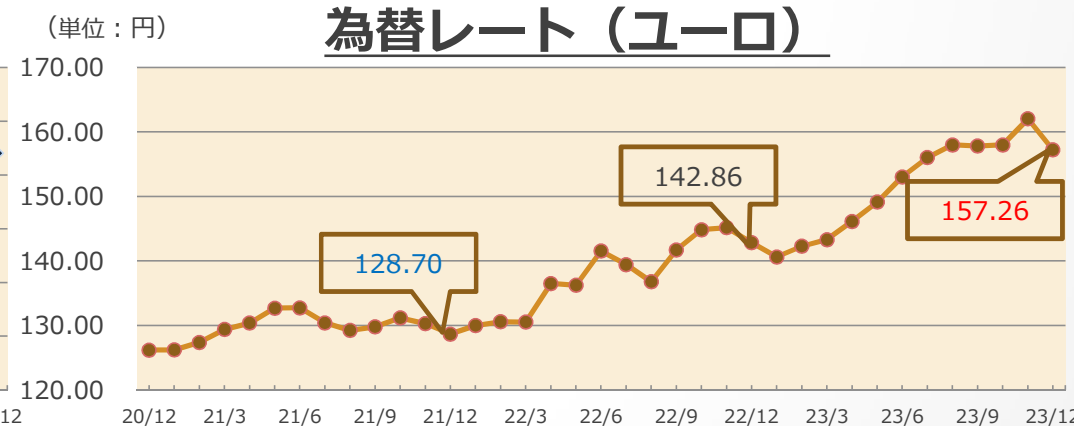
(注) 農林水産省統計 全国平均価格ホワイトウッド集成管柱 (厚105mm、幅105mm、長さ2980~3000mm、1等)

## 為替レート (USドル)



(注) 三菱東京UFJ銀行 公表相場TTM

## 為替レート (ユーロ)



## (2) 第3四半期 住宅着工戸数 推移



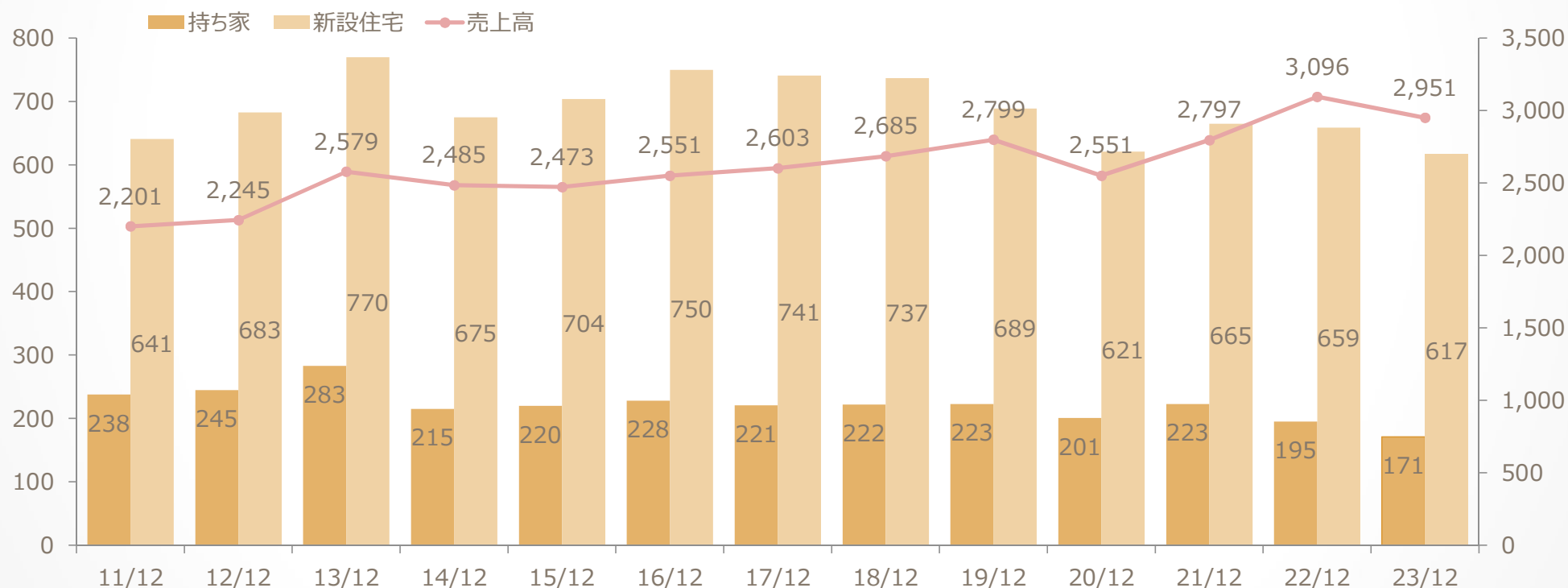
JK Holdings Co., Ltd.

住宅着工

新設住宅着工の動きは、実質賃金が伸び悩む中で、住宅価格が高止まりしている事などを主因に、全体で6.3%の減少、当社グループが主力とする持ち家着工戸数は12.2%の減少となっております。

(単位：千戸)

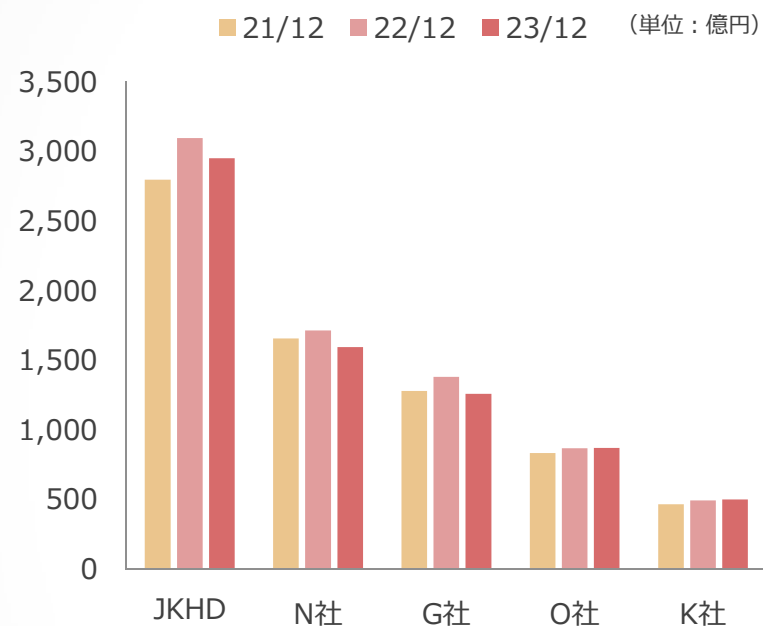
(単位：億円)



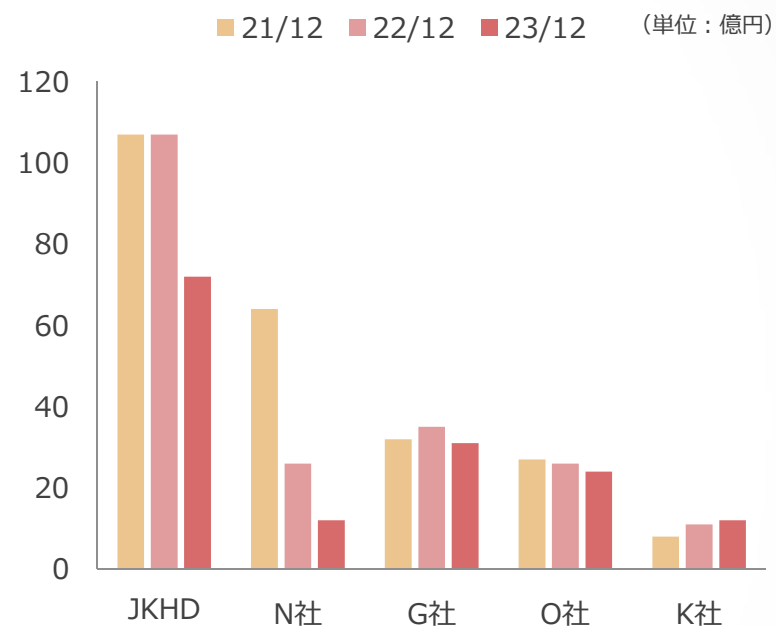
出典：住宅着工数 国土交通省 建築着工統計調査報告

### (3) 同業他社との業績比較

#### ■ 売上高



#### ■ 経常利益



#### ■ 前期比較

|      | JKHD   | N社     | G社     | O社    | K社   |
|------|--------|--------|--------|-------|------|
| 売上高  | ▲4.7%  | ▲6.9%  | ▲8.8%  | 0.2%  | 1.5% |
| 経常利益 | ▲33.1% | ▲52.2% | ▲12.2% | ▲7.0% | 6.7% |





# J Kホールディングス(株)について

## (1) 会社概要



JK Holdings Co., Ltd.

### 企業理念

#### 「快適で豊かな住環境の創造」

当社グループは、住宅建築資材の流通業を主要事業とし、「快適で豊かな住環境の創造」という企業理念の下、より良い住宅資材を、適正価格で、お客様の要望される場所にお届けすることを目標に、営業活動を展開しております。

また、単にモノを販売するだけでなく、お客様に経営のノウハウを提供することで、お客様との共存共栄を図る仕組みづくりにも取り組んでおります。

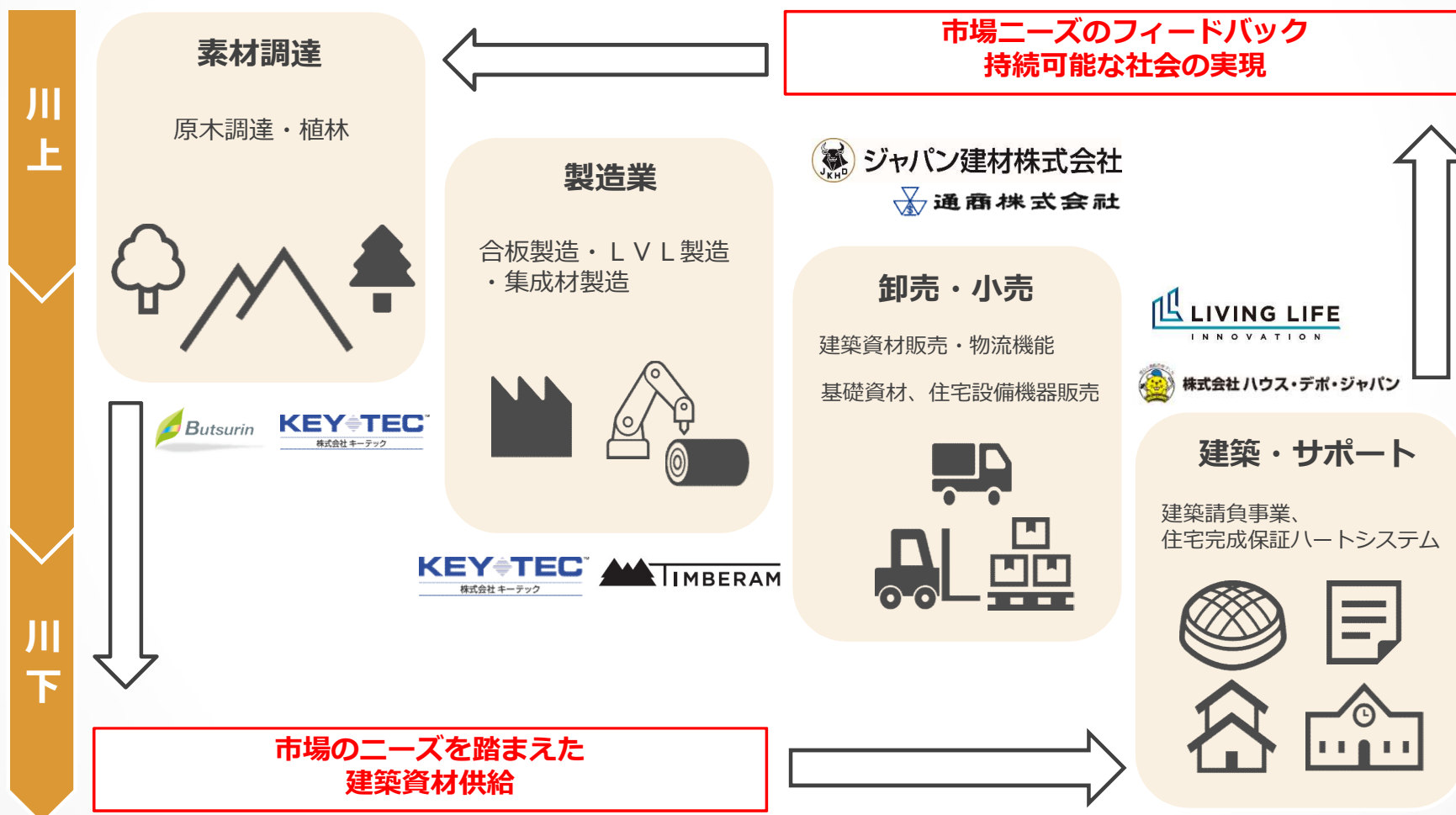
### 基本情報（2023年12月31日現在）

|      |                                           |       |                                                                            |
|------|-------------------------------------------|-------|----------------------------------------------------------------------------|
| 商号   | J Kホールディングス株式会社<br>(JK Holdings Co.,Ltd.) | 創業    | 1937年10月                                                                   |
| 代表者  | 代表取締役社長 青木 慶一郎                            | 所在地   | 東京都江東区新木場1-7-22                                                            |
| 資本金  | 3,195百万円                                  | 事業の内容 | ① 総合建材卸売事業 13社<br>② 合板製造・木材加工事業 9社<br>③ 総合建材小売事業 18社<br>④ その他 21社<br>計 61社 |
| 従業員数 | 3,359名（連結）                                |       |                                                                            |

## (2) JKホールディングスグループ事業概要



# JK Holdings Co.,Ltd.



### (3) グループ企業一覧

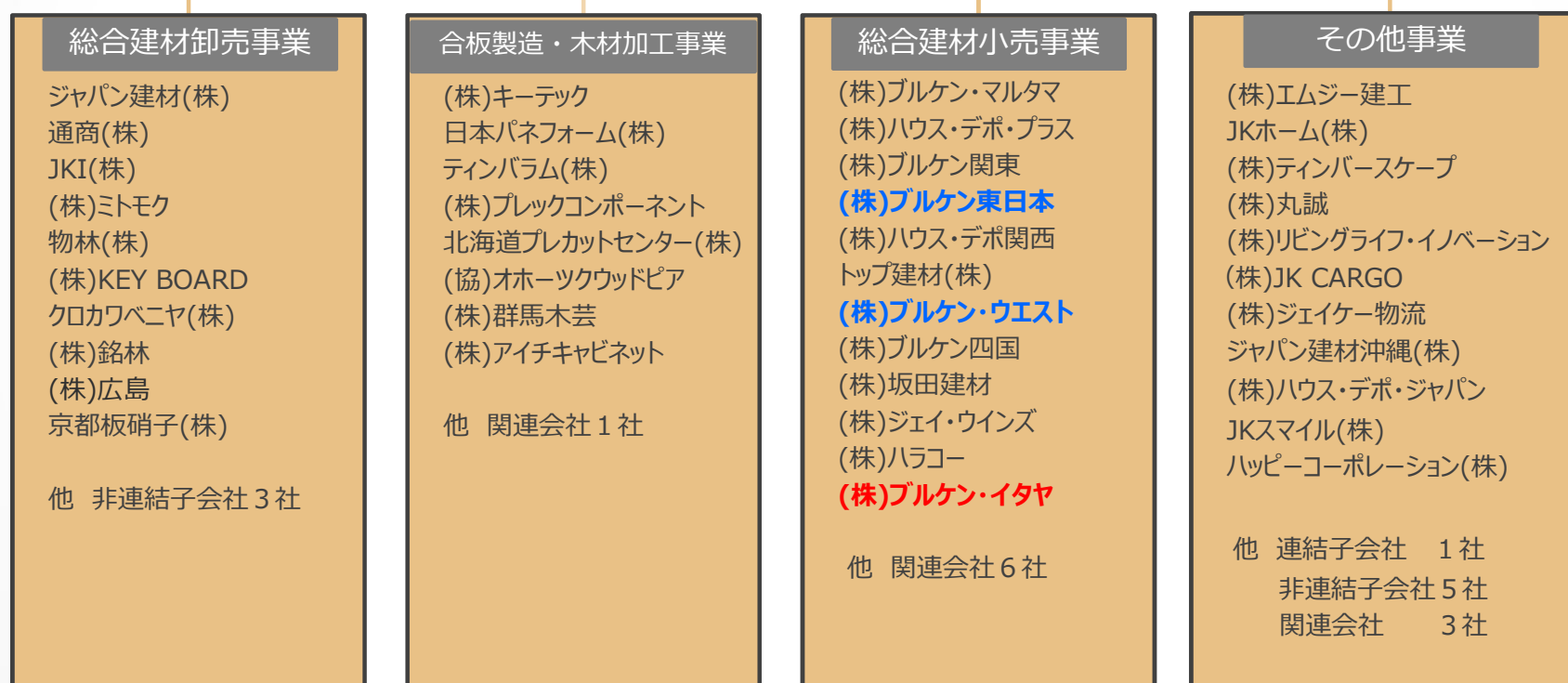


JK Holdings Co., Ltd.

純粋持株会社であるJKホールディングス(株)の下、住宅建材の「専門商社」であるジャパン建材(株)を中核会社として、住宅関連企業をグループ傘下に展開しています。



(2023年12月31日現在)



※赤文字は2024年3月期に新たにグループに加わった会社、青文字はグループ内組織再編を実施した会社です。



# 2024年3月期 第3四半期 決算概要

## (1) 連結業績

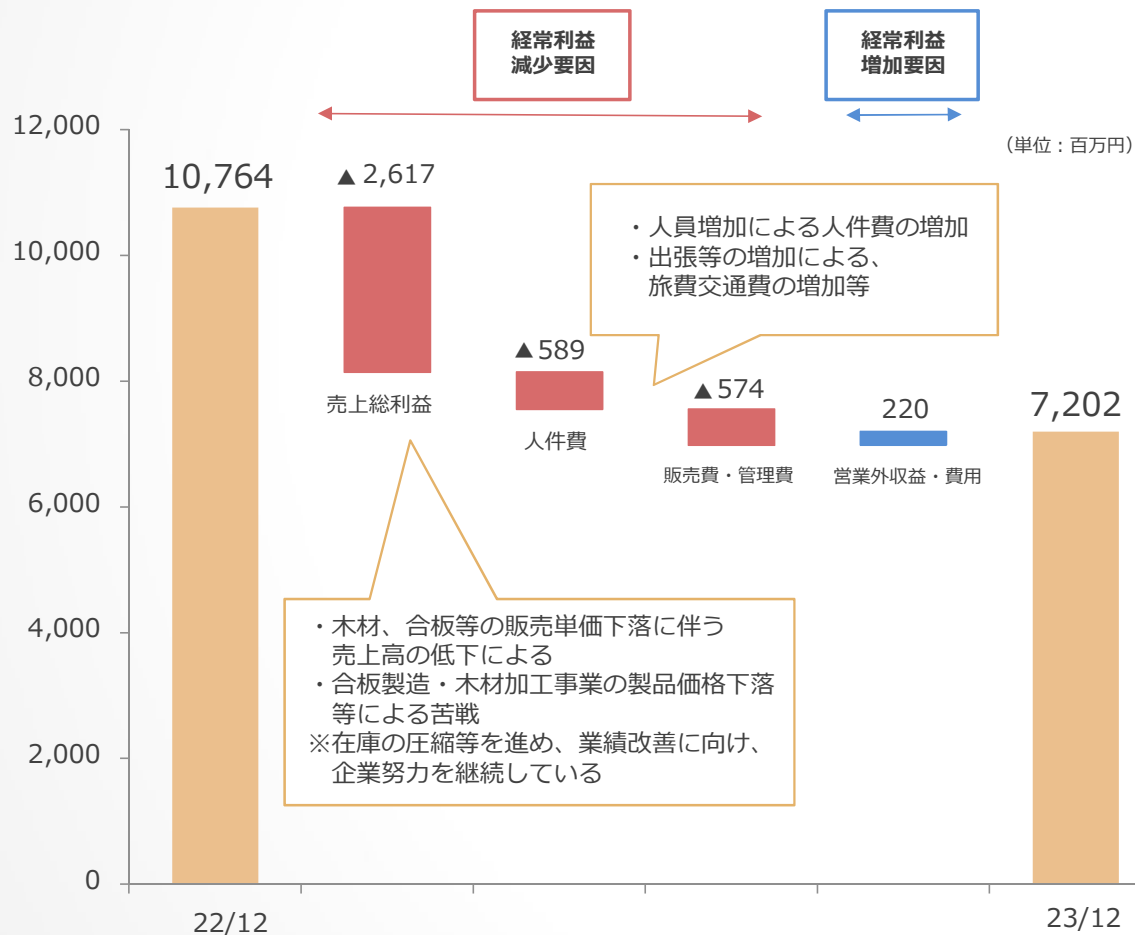


JK Holdings Co., Ltd.

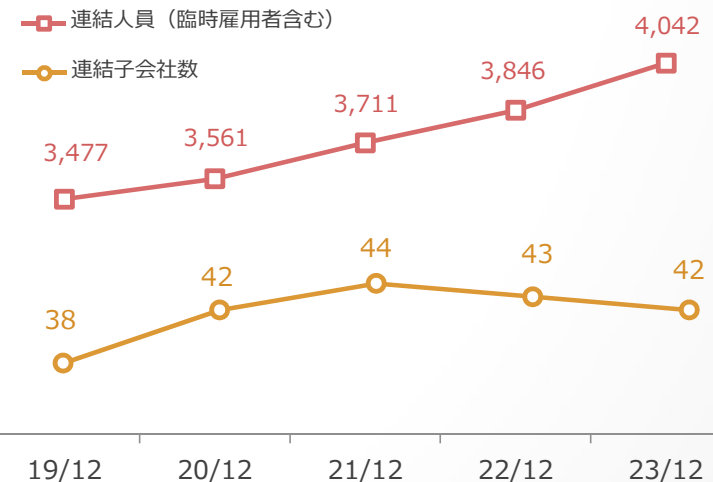
|                          | 2024年3月期<br>通期計画 | 2023年12月期 | 2022年12月期 | 前年比 (%) |
|--------------------------|------------------|-----------|-----------|---------|
| (百万円)                    |                  |           |           |         |
| 売上高                      | 400,000          | 295,156   | 309,671   | ▲4.7%   |
| 売上総利益                    | —                | 35,010    | 37,627    | ▲7.0%   |
| (粗利率%)                   | —                | 11.9%     | 12.2%     |         |
| 販管費                      | —                | 28,458    | 27,293    | 4.3%    |
| 営業利益                     | 8,000            | 6,552     | 10,334    | ▲36.6%  |
| 経常利益                     | 8,000            | 7,202     | 10,764    | ▲33.1%  |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期(当期)純利益 | 5,000            | 4,140     | 6,915     | ▲40.1%  |

## (2) 利益増減分析

### 連結経常利益増減



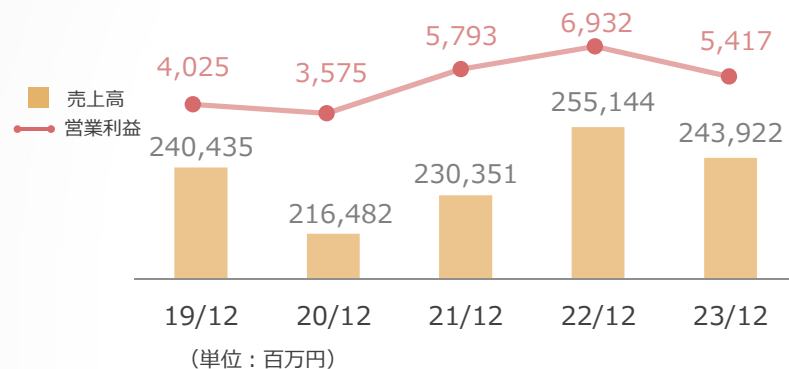
|     | 主要販管費増減内訳 |        |      |
|-----|-----------|--------|------|
|     | 22/12     | 23/12  | 増減比率 |
| 人件費 | 15,760    | 16,350 | 3.7% |
| 販売費 | 6,104     | 6,653  | 9.0% |
| 管理費 | 5,427     | 5,453  | 0.5% |
| 合計  | 27,293    | 28,458 | 4.3% |



### (3) 事業別の売上高・営業利益推移

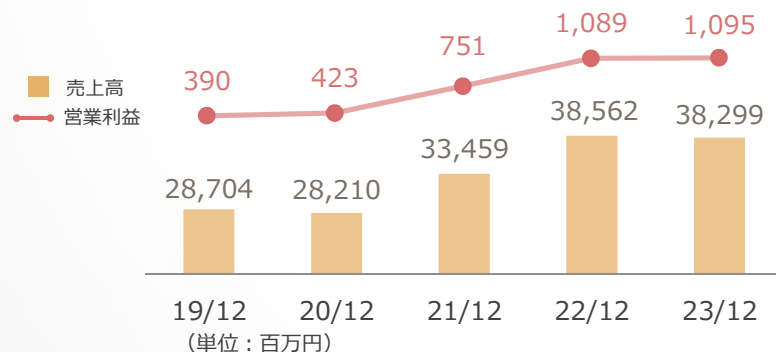
#### ① 総合建材卸売事業

「ウッドショック」の反動から値下がりが続いた木材、合板等の価格はほぼ底打ちし、中核のジャパン建材㈱をはじめ、売上のボリュームと適正な利益の確保に努めましたが、大幅な増収増益となった前年同期との比較では見劣りする結果となりました。



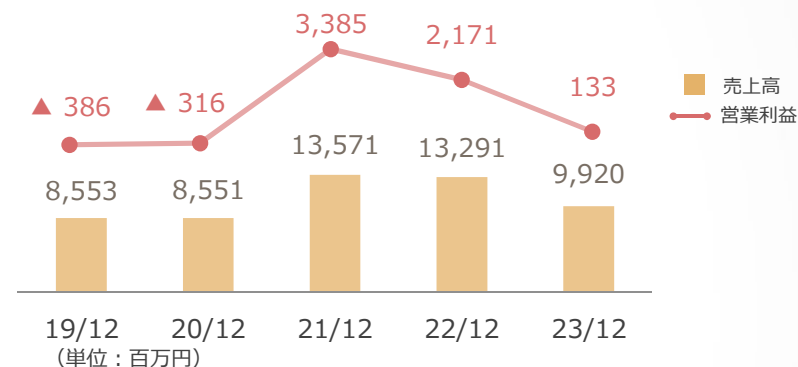
#### ③ 総合建材小売事業

当期、㈱長谷川建材を㈱ブルケン東日本に、㈱タムラ建材および㈱原口建材店を㈱ブルケン・ウエストに吸収合併を行い、9月には新潟地盤の㈱イタヤ等から事業を譲り受けました。適宜組織再編を実施し、各地の事業承継ニーズに応えながら、グループのネットワークをダイナミックに拡大しております。

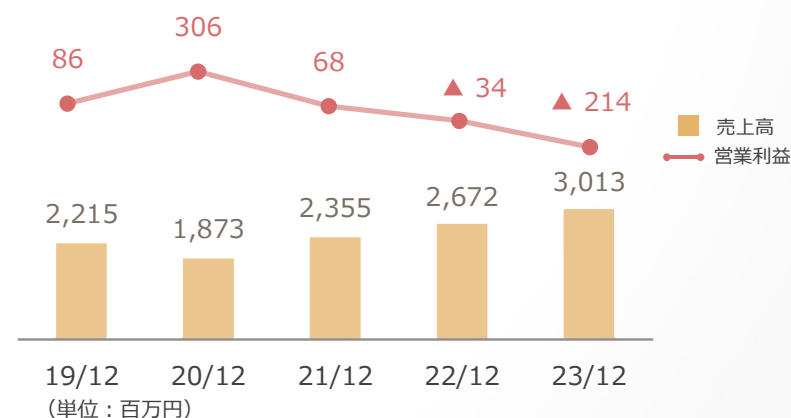


#### ② 合板製造・木材加工事業

中核を占める㈱キーテックは、キーラム事業の苦戦および国産合板も前期の勢いはなく、減収減益となりましたが、利益面では期初計画を上回っております。ティンバラム㈱は、製品価格下落により厳しい状況が続いていますが、在庫の圧縮など業績改善に向け、企業努力を継続しております。



#### ④ その他





## (4) バランスシートの状況

| (百万円)        | 2023年3月期       | 2023年12月期      | 増減      |
|--------------|----------------|----------------|---------|
| <b>資産</b>    | <b>225,408</b> | <b>238,184</b> | 12,776  |
| 現金及び預金       | 42,897         | 56,098         | 13,201  |
| 売上債権及び契約資産   | 88,368         | 91,450         | 3,081   |
| 棚卸資産         | 21,747         | 17,549         | ▲ 4,198 |
| 固定資産         | 69,802         | 70,561         | 759     |
| <b>負債</b>    | <b>167,510</b> | <b>176,796</b> | 9,286   |
| 仕入債務         | 109,030        | 123,694        | 14,664  |
| 有利子負債        | 41,122         | 39,119         | ▲ 2,003 |
| <b>自己資本</b>  | <b>56,036</b>  | <b>59,330</b>  | 3,293   |
| その他有価証券評価差額金 | 1,312          | 1,521          | 209     |
| (自己資本比率%)    | 24.9 %         | 24.9 %         |         |

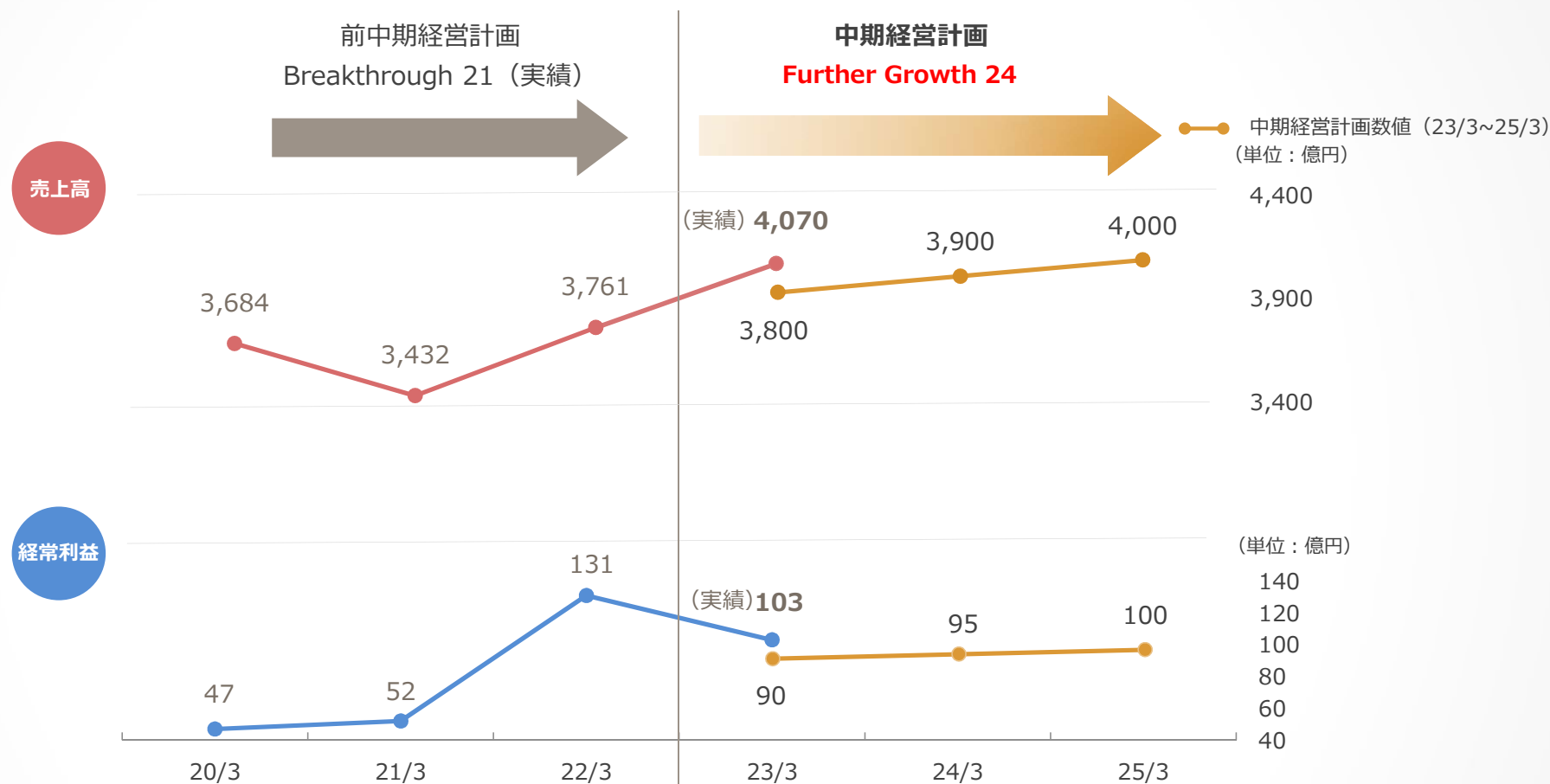


# 中長期経営計画について

## (1) 中期目標 – 売上高と経常利益



JK Holdings Co., Ltd.



※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、2022年3月期以降の各数値(実績・計画)については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

## (2) 中期経営計画重点施策①（持続的成長を目指した連結経営基盤強化）



JK Holdings Co., Ltd.



### 重点施策

- 次世代人材育成
- ダイバーシティ・インクルージョン推進
- ポートフォリオマネジメント
- グループ共通基盤の構築を目指したIT投資
- コーポレートガバナンス、コンプライアンス強化

### 主な取組内容

#### ■ ダイバーシティ・インクルージョン推進

- 2030年度までに女性管理職の比率を3.0%にすることを目標とし、女性管理職の積極登用を行う
- **ダイバーシティ・インクルージョン推進課（D & I 推進課）の新設（2023年10月より）**  
女性・シニア・外国人・障がい者等の多様な人材を受け入れ、より活躍できる組織へ

#### ■ グループ共通基盤の構築を目指したIT投資

- ジャパン建材㈱に続き、JKHDグループ小売業に販売管理システム『ASview』を導入し、グループ内取引における業務負担・管理コストの軽減、取引先との迅速な情報共有を目指す

#### ■ コーポレートガバナンス、コンプライアンス強化

- **経営に関する意思決定の迅速化と取締役会における監督機能のさらなる強化を目的とし、**  
**「監査等委員会設置会社」へ移行**
- JKHDグループ会社、管理職を対象とするコンプライアンス研修、**労働安全衛生研修**を実施
- **2023年10月20日よりスタンダード市場へ移行**

※赤文字は2024年3月期の取り組み事項

### (3) 中期経営計画重点施策②（コア事業における競争力強化）



#### 重点施策

- D Xを活用した物流効率化
- M & A、事業承継を通じた拠点整備
- 取引先様へのサービス深化、高度化

#### 主な取組内容

##### ■ D Xを活用した物流効率化

- 中核会社であるジャパン建材(株)内にて「物流最適化」を実施すべくプロジェクトチームを発足し、他社との協業を含め、当社グループにおける最適な物流網を構築していく

##### ■ M & A、事業承継を通じた拠点整備

- (株)協和（愛媛県今治市）、(株)ブルケン前橋銘木（群馬県前橋市）、(有)原口建材店（熊本県玉名市）の株式取得
- (株)東洋住建（山形県寒河江市）、日新電機(株)（東京都江戸川区）、  
(株)イタヤおよび(有)コスモランバー（新潟県南蒲原郡）からの事業譲受
- 建材小売子会社の再編（2023年4月）  
(株)ブルケン東日本（(株)長谷川建材との合併）  
(株)ブルケン・ウエスト（(株)タムラ建材、(有)原口建材店との合併）

※赤文字は2024年3月期の取り組み事項

## (4) 中期経営計画重点施策③ (社会課題解決型ビジネスの推進)



JK Holdings Co., Ltd.



### 重点施策

- ・循環型社会の構築に向けた取り組み
- ・職人不足、高齢化への対応
- ・後継者不在、経営者高齢化へのサポート

### 主な取組内容

- ・循環型社会の構築に向けた取り組み
  - 気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）の提言に賛同し、サステナビリティ推進基本方針を整備するため、サステナビリティ委員会発足・サステナビリティ推進室の新設
  - G H G排出量の削減目標の設定（2030年度中に2022年度比20%減をめざす）
  - ジャパン建材(株)ではプライベートブランドの「J-GREEN製品」、「森林認証材」の販売先への伝票（納品書等）に「炭素貯蔵量」の表示を開始（2023年11月20日より）
  - (株)キーテックによる持続的な林業を後押しするプロジェクトとして、山梨県北杜市にある森林を「キーテックの森・檜山」と命名。2023年6月1日に記念植樹を実施

※赤文字は2024年3月期の取り組み事項

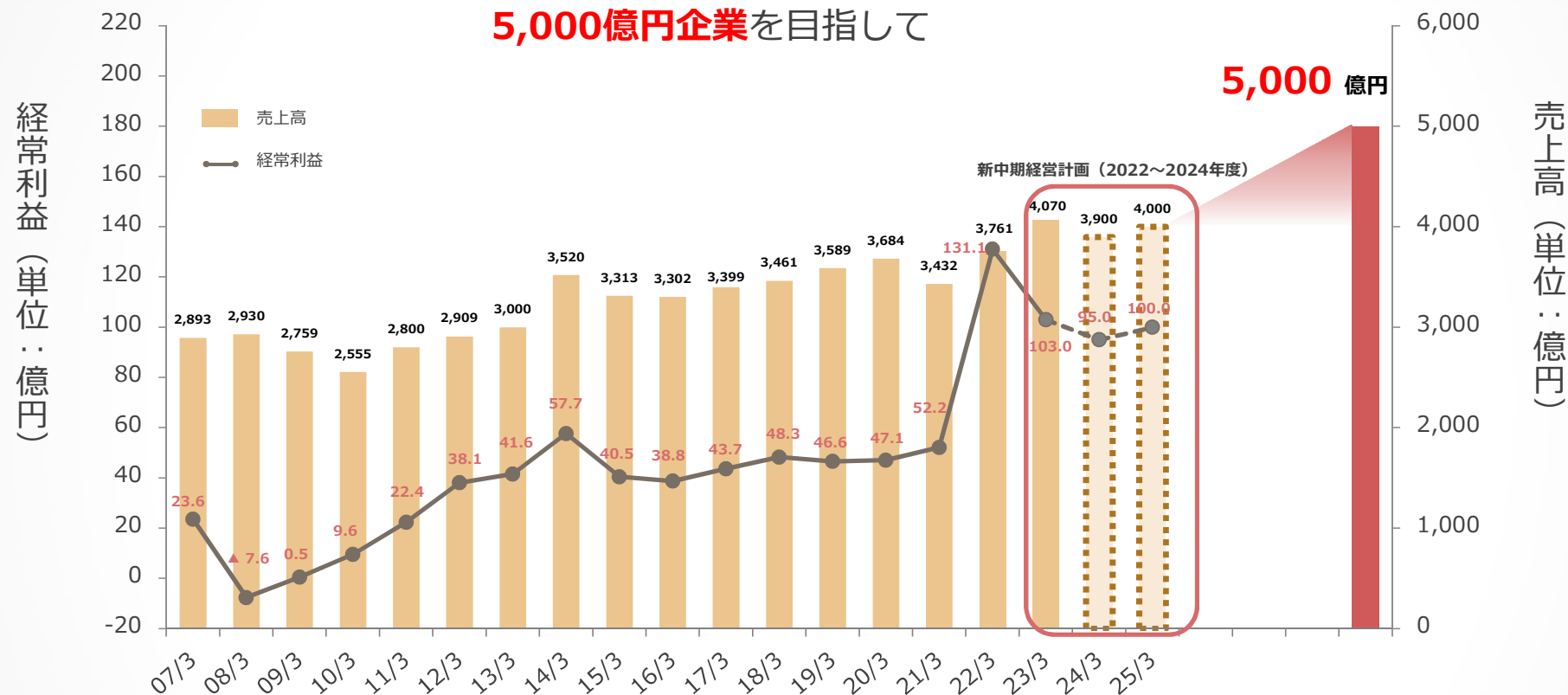
## (5) 長期経営目標



JK Holdings Co., Ltd.

### Brand - New JKHD 2030

5,000億円企業を目指して



< 経営陣から投資家の皆様へ >

業界の変化に対応しつつ、企業価値の向上を目指します。  
創造性と挑戦心を持って、事業領域の拡大、深耕を進めていき、  
グループ企業の連携を深め、業界ダントツNO.1グループへと成長していきます。



JKホールディングス株式会社